

会 議 記 録

市民参加協働部 市民参加・協働推進課

開催日	平成 26 年 8 月 29 日 (金)	開催時刻	19 時 00 分から 20 時 45 分
会議名	上田西部地域協議会(平成 26 年度第 5 回)		
出席者	諒委員、石塚委員、小市委員、小宮山委員、渋谷委員、清水委員、関口委員、高橋委員、田畑冴子委員、田畑裕康委員、馬場委員、堀内委員、増田委員、宮下委員、山崎委員 (欠席委員) 市村委員、塩野崎委員、濱村委員、母袋委員、湯田委員 (事務局) 水野地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課係長、堀内市民参加・協働推進課係長、樋口市民参加・協働推進課主事		
会議次第	<p>1 開会 (事務局)</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>みなさんこんばんは。お忙しい中お集りいただきありがとうございます。最近は 9 月下旬のような陽気になったり、8 月の上旬のような真夏に戻ったりと温度変化が著しいです。体調管理には気を付けていただきたいと思います。それでは早速議題の方へ入りたいと思います。</p> <p>3 会議事項</p> <p>会長： 本日は数名から欠席の連絡をいただいておりますが、本会議は委員の過半数の出席がありますので、上田市地域自治センター条例の規定により成立しました。それでは、会議事項に入ります。まず、わがまち魅力アップ応援事業についてですが、前回の会議で「西部地域軽トラ市推進委員会」による「西部地域軽トラ市等推進事業」が認められ、事業が進められることに決定しました。この件について事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局： 先月皆様に審査をお願いいたしました、平成 26 年度第 2 回わがまち魅力アップ応援事業の結果について報告いたします。お手元にごございます回答書と書かれた資料をご覧ください。 (資料を基に説明)</p>		

会長： 今の説明で質問等ありましたらお願いします。

委員： 事業が実行された場合、経過等のチェックの必要性は私たちにあるのですか。

事務局： 1年間を通して事業をやっていただきますので、途中で来てもらい説明を受けることは可能です。また、来年の申請は2月に行われまして3月に審査会を開く予定であります。今まではその継続事業の審査の際に、この1年どうだったのかを合わせて団体よりご説明をいただくこととしておりましたので、今後もそのような進め方をお願いできればと思っております。

委員： 第3回目の募集が始まるということですが、今現在動きはありますか。

事務局： 8/16の広報で募集情報を掲載しておりますが、今日の時点ではどの地域からもできておりません。これまでの傾向ですと締切間際に活発になってきております。

委員： 事業の検証は市の方が行かれるのですか。報告を受けただけではいいのか悪いのか判断が難しいと思います。

事務局： 地域協議会の委員の方が、採択された事業の催しを見に行っている協議会もございまして、皆さんが必要と判断されましたら一度皆さんで行かれるのもいいのかと思います。それと事業報告も途中で団体をお呼びして確認する場を設けてもよろしいかと思っております。

委員： 何回か開催された所で軌道にのった事業を取り上げ、皆さんで見に行くというのもいいかと思っております。

会長： ありがとうございます。そのような方向でよろしいでしょうか。意見がないようですので、少し経過した段階で視察を検討する方向で進んでいきたいと思っております。

それでは続いて分科会について入ります。前回、分科会については「A 地域防犯力を生かし、安全で快適なまちづくり」「B 多様な地域の資源を活用し、将来を担う子どもたちを地域ぐるみで育てるまちづくり」「C 地域が一体となり高齢者や障害者を支え、誰もが安心して暮らせるまちづくり」の3つに分け、それぞれ話し合いを進める。また、「西部公民館をコミュニティ活動拠点として整備し、地域が主体となったまちづくり」「歴史的遺産の積極的な活用による地域の振興」及び「そ

の他」の項目は、後日機会を設け全体会で話し合う。特に公民館整備と歴史的遺産は特別委員会を設置し、必要に応じて別の時間帯で話し合いを設ける、ということになったと思いますが、このような内容でよろしいでしょうか。ご意見ありますでしょうか。ないようなのでそれぞれの分科会に分かれて移動して進めていただきたいと思います。

事務局： 分科会の進め方について事務局から説明させていただきます。本日の分科会では、分科会毎に正副会長を選出していただき、それぞれ分科会で取り組むテーマを決めていただいた後、協議を進めていただきます。最初に担当職員が正副会長の選出の司会を務めますので、互選等により正副会長を決めていただき、その後の進行は分科会長にお願いしたいと思います。分科会の終了はいずれも午後 8 時 20 分とし、机など片付けていただいた後、今の席に戻って午後 8 時 30 分から本会を再開しますので、よろしく申し上げます。その際、会長から正副分科会長名とこれから話し合っていく議題を発表していただきます。以上になります。

会長： それではご移動をお願いします。
(分科会開催)

会長： お疲れ様でした。会議を再開させていただきます。

委員： A の分科会長になりました山崎と申します。よろしく申し上げます。議題の中で地域防犯力を生かし・・・となっておりますが、前期から引き続き防災について第 5 期でも検討していきたいと皆様からお話をいただきましたので、地域防災力を生かし、安全で快適なまちづくりに変更して進めてまいりたいと思います。副会長は小市委員です。

会長： 続いて B の分科会長になりました高橋です。副会長は馬場委員です。課題として青少年育成会と各団体との連携、それと放課後児童クラブについての検討の中で学校の先生や各団体との連携について主に検討していきたいと思います。よろしく申し上げます。

委員： C の分科会長の清水と申します。「地域が一体となり高齢者や障害者を支え、誰もが安心して暮らせるまちづくり」をテーマとして進めてまいります。昨年度もこのテーマに近い内容を検討されたという経過がありますので、参考にしながら次のステップにしていきたいと思っています。副会長は田畑冨子委員です。

会長： ありがとうございます。分科会については以上でよろしいでしょうか。

委員： それぞれの分科会について、情報を共有しながら進めていきたいとします。

会長： それでは分科会については終了します。

今後の予定

第 6 回西部地域協議会 平成 26 年 9 月 25 日（木）

第 7 回西部地域協議会 平成 26 年 10 月 30 日（木）

4 報告事項

会長： 報告事項として何かある方はいらっしゃいますか。

事務局： 健康推進課から健幸都市講演会開催のご案内をいただいております。ご都合のつく方はご参加いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

5 その他

会長： 何かある方はいますか。

委員： 西部地域はわがまち魅力アップ応援事業の申請が少ない方だと感じております。良い制度だと思いますので、グループを作って是非申請していただきたいと思ひます。

6 閉会